

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	公園施設保全改修事業			事業番号	36-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	都市部	重田 浩光	みどり公園課	吉田 俊	

計 画 (Plan)

総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち	
		基本政策	9	快適で暮らしやすいまちづくり	
		施策展開の方向	16	便利で機能的なまちをつくる	
		施策	36	みんなで楽しめる公園づくりの推進	
予算事業名	有料公園施設(スポーツ施設)整備事業費 地域公園整備事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	～		終了年度	
関連法令等	都市公園法、社会資本整備総合交付金要綱				
国・県の計画等	社会資本整備総合交付金		計画期間	平成27年度～令和元年度	
関連個別計画			計画期間		
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	市内の都市公園は、昭和40年代から主に開発行為や区画整理事業などにより整備されてきており、現在148公園となっています。そのうち約半数の公園は開設から30年以上が経過し、公園施設の老朽化が進んでいます。				
目的 (何をどうしたいのか)	公園施設の計画的な長寿命化対策を進め、維持管理予算の縮減や平準化を図り、公園施設の安全性確保と機能保全を図ります。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法など)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、公園遊具の更新工事を実施すると共に、有料公園施設、一般公園施設の更新を行います。 公園灯(水銀灯、蛍光灯)が2020年(平成32年)から、製造・販売ができなくなることから、公園灯のLED化への更新作業に着手します。 				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	有料公園施設長寿命化	鈴川公園プールフェンス 鈴川球場観覧席	鈴川球場バックネット 鈴川球場ラバーフェンス	鈴川公園トイレ	
	一般公園施設長寿命化	大塚戸北公園フェンス	八幡台公園フェンス	今泉公園フェンス	
	公園遊具更新	7公園14遊具	長寿命化計画作成	10公園10遊具	
公園灯更新	—	公園灯現況調査	10灯		
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	公園遊具の更新数	54基 (平成29年度)	68基	68基	78基



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	公園施設長寿命化計画に基づき、鈴川球場のラバーフェンスの更新工事を行うとともに、公園遊具の更新工事を計画的に進めます。 また、国の社会資本整備総合交付金を活用し、次期5箇年計画を作成、切れ間のない公園施設の長寿命化対策を推進します。				
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外				
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者		
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先		
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容		
実施結果	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	有料公園施設長寿命化	鈴川公園プールフェンス 鈴川球場観覧席	—		
	一般公園施設長寿命化	大塚戸北公園フェンス	源太夫公園八幡台公園ネットフェンス		
	公園遊具更新	6公園12遊具更新	2公園4遊具更新 長寿命化計画策定		
公園灯更新	片町精進場けやき公園 公園灯1基	片町精進場けやき公園 公園灯1基 公園灯現況調査			
実施した取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2公園4遊具の更新 ・源太夫公園、八幡台公園フェンス ・片町精進場けやき公園 公園灯、公園灯現況調査 				
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	公園遊具の更新数	54基 (平成29年度)	64基	69基	

コスト	年度	平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績				
	事業費合計 (a)		20,742	千円	9,688	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
	内訳	国県支出金 ①	10,000	千円	2,800	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
		地方債 ②	8,900	千円	2,600	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
		その他特財 ③	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
		一般財源 (a)-①-②-③	1,842	千円	4,288	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
	国県支出金の内容		社会資本整備総合交付金(公園・緑地等事業)											
	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		前回の改定時期									
		その他												
	人件費	正規職員	0.4	人	3,404	千円	0.4	人	3,480	千円	0	人	0	千円
		その他の職員	0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		人件費合計 (b)	0.4	人	3,404	千円	0.4	人	3,480	千円	0	人	0	千円
	トータルコスト (a)+(b)		24,146	千円	13,168	千円	0	千円	0	千円	0	千円		
	単位当たりコスト	対象数	定義	市民	単位	市民	単位							
			対象数	102416	人	102,248	人							
総事業費／対象数		236	円	129	円									

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	遊具更新、源太夫公園、八幡台公園フェンス更新については、計画通り進捗しましたが、鈴川公園のラバーフェンス・バックネット更新については、材料の選定や見積書の徴収等不測の日数を要したことにより、年度内の完成が見込まれなくなることから、次年度に繰り越しました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市事業内容等	長寿命化対策については、市町による方針や公園ごとの検討課題があり、一律には比較できません。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	公共施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定め、計画的に施設の維持管理・更新を図ることは、公園施設の安全確保と機能保全とともに、維持管理コストの削減につながり、有効性は高いと考えます。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	国の社会資本整備総合交付金を確保し、計画的かつ効率的に工事を実施しました。


 取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	令和元年度は、次期公園施設長寿命化計画を作成し、国の社会資本整備総合交付金事業の採択を得ることができました。引き続き、街区公園など身近な公園施設について、その公園の機能や役割などを踏まえたうえで、必要な長寿命化対策を講じ、着実に推進していく必要があります。
令和2年度を取組方針		鈴川球場のラバーフェンスの更新工事を行うとともに、公園施設長寿命化計画に基づき、鈴川公園のトイレの改修及び遊具の更新工事を計画的に進めます。		
所管部長による総評		国の社会資本整備総合交付金を活用し、公園施設長寿命化計画の着実な進捗を図るとともに、公園施設の安全性確保と機能保全、及び維持管理予算の縮減を図るため、引き続き、本事業を推進する必要があります。		